

茨城県民間保育協議会青年部

いしずえ
礎

第3回茨城県民間保育協議会青年部全体会報告（調査研究委員会報告）

納場保育園
萱場 祐友

茨城県の道路整備距離数は全国で2位と聞いたことがあります。小美玉市（県の中央）で平穏に暮らしている私にとっては、古河市までの移動距離に驚き茨城県は時々まで道路整備が出来ていることに改めて感心しました。まさに関東平野です。関東平野とは新第三紀以来続く、関東造盆地運動という・・・関東平野の説明はまた後程とし、本題に入ります。

去る2月20日（金）に調査研究委員会の報告を中心とした青年部全大会を開催致しました。今年度は「保育士増員費・市町村単独補助・保育料基準額表」の調査内容として県内の実情についてアンケートを取り、集計したものを報告致しました。（巻末参照）

その後、視察研修先「こばと保育園」を見学し、鉄骨2階建て一時保育事業（1階）・子育て支援センター（2階）の利用実情を伺いました。

子育て支援センターでは保護者が中心となる企画が多く利用者の自立を促し、それぞれの特技を生かしていることを感じ取れました。

一時保育事業は基本的な生活習慣を中心とし、保育士が関わり一つのクラスとして機能している。両事業共に利用者数が多く、住民のニーズに応え運営されていた。

私の考えでは今後子育て支援センターの中で様々な機能が入ってくると感じております。自園の子ども・保護者だけでなく、地域に目を向け在宅も含み、全体で子育てを応援し、そして保証する為に、私も子ども・保護者・地域の隅々まで手が届くよう子育て支援整備が出来ればと思っております。



☆ トピックス ☆

- 第3回茨城県民間保育協議会全体会報告
- 平成20年度民間保育協議会青年部委員会活動報告
- 平成20年度民間保育協議会青年部活動報告
- 調査研究委員会調査資料



平成20年度は視察研修を計画し千葉県木更津市 木更津社会館保育園で実施している里山保育を視察して参りました。

里山保育とは身近にある緑地を活用した保育で実施を開始して9年目になるそうで子どもたちはその「森の保育園」に通うのをとても楽しみにしているそうです。私たちの感覚からすると安全面などリスクも多く、どのように保育を実施しているのか大変興味を抱きました。実際に子どもたちと山道を歩いて子どもたちの言う「森の保育園」を目指したのですが、その道のりは道無き道に行くという感じで、大人の私たちでもちょっと苦労するような所でした。しかし子どもたちは慣れているのもあって当たり前のように進んでいきます。とても頼もしくたくましさを感じました。「森の保育園」までの道中には様々な生物や植物が生息し、森の風景や空気、土と水と太陽、そして時には雨といった自然の姿を間近に感じられる、そんな環境でした。

園長先生のお話によると森での保育にはリスクもあるがそれ以上の効果もあるというお話を伺いました。まずは通常の保育園では塀に囲まれている事で子どもたちも守られているという感覚を抱いているそうですが、森に入ると塀がなくなる事で子供たちは緊張感を持ちながら自然の怖さを感じる。開放された空間だからこそ自己管理、自己判断が求められ、子どもたちはそれを本能的に感じ行動をするようになるとの事でした。やはり人としての感性を育てていくのには自然の力は大きな要素であると改めて感じた気がします。

今回の研修に参加頂いた先生方においては本当にご協力有難う御座いました。それぞれにとって有意義なものであったのであれば幸いです。一年間お世話になりました。

21年度も宜しくお願ひ致します。



華の広報委員会事業報告

広報委員会 委員長 川又 朋子

新メンバーでの委員会活動もあつという間に2年の月日が過ぎていきました。
今期の広報委員会では、「礎」のリニューアルと、各委員会の活動報告を皆様にわかりやすく報告できることを心掛け、取り組んできました。
メンバー内での意見交換も活発にでき、来期も新しいメンバーと一緒に充実した委員会活動を実施していきたいと思えます。
2年間、ありがとうございました。

〇メンバーから一言〇

訳も分からず華の広報に所属しあつという間に2年が過ぎました。たくさんの仲間に恵まれ勉強になりましたありがとうございました。来期もよろしくお願ひいたします。 I・T

2年前の青年部に入りそのままいつの間にか広報委員に…。しかし、委員会活動を経てたくさんの出会いがありました。来年度からもみなさんに喜ばれるような内容をかんがえていきます！ M・H

前期までの委員と違い、今期からは副委員長という役での委員会活動となり民保協青年部の方々や、委員会の皆様に迷惑が掛からないように2年間活動してきました。来期も礎がより多くの先生方に見てもらえるように頑張っていきますので、よろしくお願ひいたします。 N・K

どんな広報だったら皆さんの目に留まってもらえるのか、そして自分たちが伝えたいことは何なのか、まだまだ試行錯誤を繰り返しています。考える機会を与えてくれた青年部の活動にとっても感謝しています。 S・O



平成 20 年度民間保育協議会青年部活動報告

開催日	事業概要	摘要
H20.5.9	民保協青年部役員会 全体会	県総合福祉会館 出席 25 名
H20.5.13	日本保育協会青年部 定期総会（全国青年部長会）	東京 こどもの城 出席 7 名
H19.5.14~15	日本保育推進連盟 中央研修会	東京 自由民主会館 出席 7 名
H20.5.30	民間保育協議会 定期総会（協力）	テラスザガーデン水戸
H20.7.10~12	日本保育協会全国青年保育者会議	沖縄コンベンションセンター 出席 7 名
H20.7.18	民保協青年部役員会	県総合福祉会館 出席 6 名
H20.7.28	福祉フェスティバル（協力）	県総合福祉会館 出席 10 名
H20.9.12~13	民保協青年部 全体会	常陸大宮市 パークアカデミア 出席 12 名
H20.9.24~25	全国私立保育園連盟青年会議 東日本大会	北海道 出席 2 名
H20.10.27	知事懇談会（協力）	水戸プラザホテル
H20.11.13~14	全国私立保育園連盟青年会議 全国大会	福井県 出席 2 名
H20.11.18~19	民保協青年部視察研修	千葉県木更津市木更津社会館保育園 出席 19 名
H21.1.20~21	民保協青年部 全体会	古河市平成館 出席 17 名
H21.2.23~24	日本保育協会青年部セミナー	自由民主会館 出席 9 名
H21.2.26~27	新規採用予定者職員研修会（協力）	県総合福祉会館 出席 5 名
H21.3.12	民保協青年部役員会	県総合福祉会館 出席 8 名
広報委員会（取材・編集会議・発送作業 他） 9 回開催 調査研究委員会（アンケート内容検討会議・発送・集計分析 他） 7 回開催 研修委員会（研修内容検討・研修会の設営 他） 3 回開催		

〒310-8586 水戸市千波町1918
茨城県民間保育協議会青年部広報委員会発行

編集後記

青年部に携わってはや 7 年が過ぎました。青年部員として活動していく中で先輩の先生方からのご指導や青年部メンバーとの熱い話等々、保育についてたくさんのお話をさせていただきました。

自分自身これからも青年部の活動を通して日々精進していきたいと思っております。若手の皆さん青年部に参加して自分自身を磨いてみませんか？お待ちしております！

平成20年度

保育士増員費・軽度発達障害・各市町村単独補助名称および
各市町村保育料基準表（最高限度額）調査報告書

茨城県民間保育協議会青年部
調査研究委員会

編集

茨城県民保協青年部 調査研究委員会

スタッフ

青年部長	細田	峰彰
委員長	萱場	祐友
委員	木村	和夫
	菊地	渉
	工藤	義人
	新井	平一
	中山	天公
	森川	道成
	柴山	俊行
	藤峰	望夢
	大野	裕子
	浅井	道浩

平成20年度 各市町村保育料基準表(最高限度額)

地方福祉	市町村	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上
県北	高萩市	54,000	54,000	54,000	36,000	30,000
	北茨城市	54,000	54,000	54,000	36,000 ↓	30,000
	日立市	65,000	65,000	65,000 ↑	29,070 ↑	29,070
水郡	常陸太田市	52,000	52,000	52,000 ↑	42,800 ↓	36,600
	那珂市	69,000	69,000	69,000	31,000	25,400
	常陸大宮市	60,000	60,000	60,000	32,000	32,000
	大子町	54,000	54,000	54,000	30,000	30,000
ひたちなか	ひたちなか市	58,000	58,000	58,000	31,000	26,000
	東海村	57,600	57,600	57,600	22,100	22,100
水戸	水戸市	59,000	59,000	59,000	34,820	29,000
	城里町	54,000	54,000	54,000	33,000	29,000
県央	笠間市	↓ 52,000 ↓	↓ 52,000 ↓	↓ 52,000 ↓	↓ 26,000 ↓	↓ 23,000 ↓
	茨城町	55,000	55,000	55,000	34,000	28,000
	大洗町	51,000	51,000	51,000	32,000	29,000
	小美玉市	40,000	40,000	40,000	37,000	34,000
いしおか	石岡市	49,520	47,520	47,520	31,070	27,010
	かすみがうら市	50,000	50,000	50,000	25,000	25,000
いなほ	潮来市	50,000	50,000	50,000	36,000	36,000
	鉾田市	49,000	49,000	49,000	26,000	23,900
	行方市	43,000	43,000	43,000	35,000	35,000
鹿嶋 神栖	鹿嶋市	51,000	45,000	45,000	36,000	30,000
	神栖市	40,000	40,000	40,000	30,000	30,000
土浦	土浦市	58,400	58,400	58,400	32,800	30,700
	美浦村	64,000	64,000	64,000	26,600	21,600
	阿見町	↑ 64,000 ↑	↑ 64,000 ↑	↑ 64,000 ↑	↑ 27,200 ↑	↑ 22,300 ↑
つくば	つくば市	60,000	60,000	60,000	33,000	28,000
	つくばみらい市	↓ 56,000 ↓	↓ 56,000 ↓	↓ 56,000 ↓	26,900	22,700
筑西	筑西市	35,000	35,000	35,000	26,000	26,000
	結城市	54,000	54,000	54,000	30,000	30,000
	桜川市	45,000	45,000	45,000	27,000	22,000
常総	下妻市	51,800	51,800	51,800 ↑	30,900 ↑	25,600
	常総市	56,000	56,000	56,000	29,300	24,400
	八千代町	60,000	60,000	60,000	32,000	27,000
取手	取手市	52,000	52,000	52,000	30,000	26,600
	守谷市	63,600	63,600	44,700	25,900	22,700
稲北	竜ヶ崎市	44,000	44,000	44,000	34,000	27,000
	牛久市	45,000	40,000	36,000	25,000	22,000
	稲敷市	57,000	57,000	57,000	32,000	32,000
	河内町	47,000	47,000	47,000	23,000	23,000
	利根町	40,000	40,000	40,000	28,500	28,500
県西	古河市	58,000	58,000	58,000	42,000	39,000
	五霞町	29,400	29,400	29,400	27,600	26,000
	坂東市	35,000	35,000	35,000	27,750	24,000
	境町	30,000	30,000	30,000	25,000	24,000

※大洗町、水戸市、東海村は3人目無料

市町村単独補助名称

名 称	内 容
行方市障害児保育対策	特別自動扶養手当支給対象児を受け入れ保育をしている場合
	75000円×人数×入所月数の3分の2補助
運営費補助金	児童一人につき月額2500円を補助
障害児保育事業費補助金	重度障害児に係る経費について73900円を限度に補助
保育士増員配置事業補助金	最低基準で超える保育士を配置した場合月額233100円を限度に補助
障害児保育事業費補助金	特別自動扶養手当支給対象児を受け保育をしてる園に対し一部補助
民間保育所運営費補助事業	民間認可保育所を経営する者に対し運営費の一部を補助
民間保育所運営費補助事業補助	一人当たり1700円(月)
児童援護費	児童分 1歳児4500円/月 2歳児2000円/月
	施設分 200000円/年 間食費 一人180円/月
障害児保育	特別児童扶養手当該当児童 64000円/月
民間育児サービス事業費	市内無認可保育所児童健康診断補助
	市内無認可保育所調理員保菌検査費
民間保育所運営費	市内認可民間保育所を対象に 入所児童 一人 1500円/月
	保 育 士 一人10000円/年
	調理員等 一人10000円/年
運営費補助金	入所児童×1500円×12月 定員限度
重度障害児保育事業費補助金	特別児童手当支給対象児童が通う保育所へ助成
民間保育所運営費改善事業費	入所児童及び職員数に応じて運営費の一部を助成
運営費補助金	児童一人につき月1600円を補助 重度障害児一人当たり月70000円
職員処遇改善費加算	年額単価×人数(民改費の暫定対象の職員)
運営費加算	児童数 月額単価×人数
管理費補助金	定員×定額×12月を運営費に上乗せ補助
健康会掛け金補助	健康会の掛け金を全額市で負担

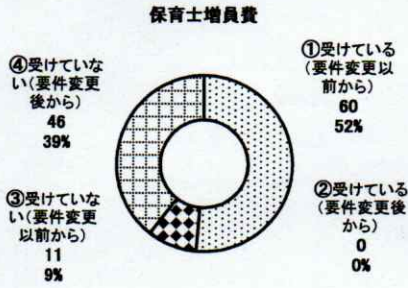
市町村単独補助名称

名 称	内 容
運営補助金	措置児童一人当たり月額1,000円
行事給食加算	措置児童一人当たり月額420円
運営補助金	給与改善費、格差是正費、施設管理費、延長保育運営費
運営補助金	入所延べ人数一人当たり680円を乗じた額
入所児童給食費補助金	入所児童一人当たり月額150円
障害児保育事業補助	障害児処遇の向上を図るため保育士の加配・設備への助成
給食費補助金	入所児童一人当たり月額300円
障害児保育事業	
認可外保育施設活動費	
民間学童保育事業	
認可外育児サービス	
運営補助金	人件費など
地域活動事業補助金	地域の中での世代間交流
食育推進事業補助金	
延長保育0歳児加算	18時以降の延長保育を利用している0歳児について補助金を加算
障害児保育事業(特児)委託	特別児童扶養手当の支給対象者について委託料を加算
駅前等保育事業費補助金	駅前等で保育所の分園の設置・運営を行う費用の一部
民間育児サービス事業費	認可外保育施設で健康診断に要する経費、調理員の検便に要する費用
認可外保育施設遊具等設置事業	認可外保育施設で不審者侵入防止設備設置、屋外遊具の設置等に要する費用
鹿嶋市障害児	特別児童手当該当児童を受け入れている
保育事業費補助金	児童一人当たり月額70,000円×在籍月数
スポーツ保険負担金	入所児のスポーツ保険加入にかかる負担金の一部
民間運営費補助金	定数×2,500円×12か月
認可外運営費補助金	児童数×2,500円×12か月
認可外保育料補助金	保護者に対し保育料の一部を補助
運営管理費補助金	運営管理に要する経費に対する補助
障害児保育事業補助金	特別児童扶養手当の支給対象障害児の受け入れに対する補助

■民間保育所

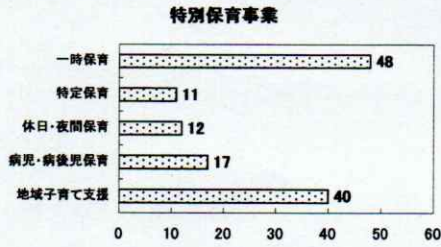
送付数 269 回答数 117 回答率 43.5%

Q.1 今年度は「保育士増員費」の補助金を受けていますか？



①と答えた方にお聞きします。

■現在行っている特別保育事業をお答えください。

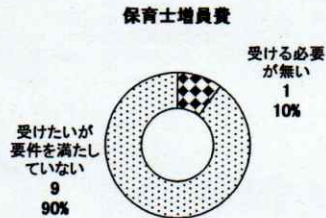


②と答えた方にお聞きします。

回答0件。

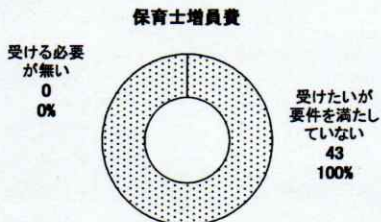
③と答えた方にお聞きします。

■補助金を受けていない理由をお答えください。

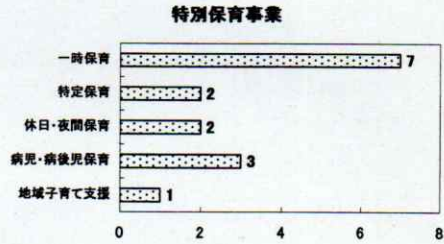


④と答えた方にお聞きします。

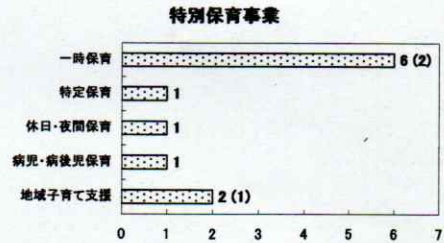
■補助金を受けていない理由をお答えください。



■上記の特別保育事業の中で要件変更後に始まったものがあればお答えください。

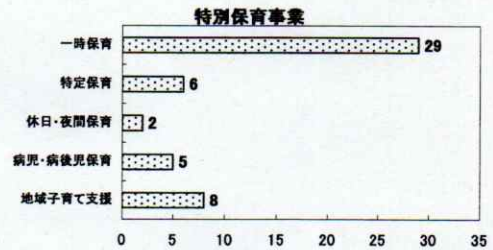


■現在行っている特別保育事業をお答えください。



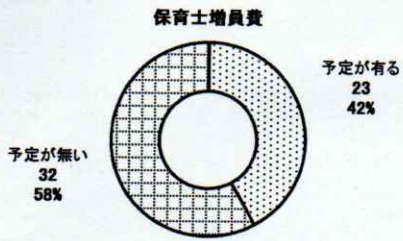
()内は自主事業として行っている数。

■現在行っている特別保育事業をお答えください。

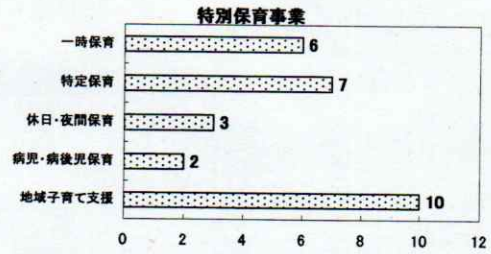


③④と答えた方にお聞きします。

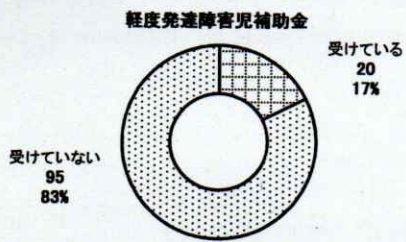
■今後は「保育士増員費」の補助金を受ける予定が有りますか？



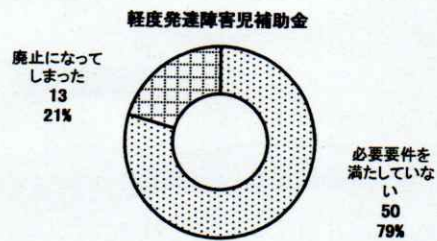
■「有る」場合、今後新たに開始予定の事業をお答えください。



Q. 2 県の補助金であった「軽度発達障害児」の補助金が市町村へ移行しましたが、現在受けていますか？

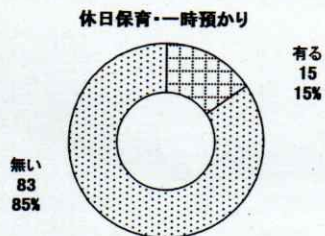


■受けていない理由。



	最高額	最低額	平均額
1名月額	89,000	19,000	46,582

Q. 3 休日保育・一時預かり保育事業について、市町村単独の補助金は有りますか？



■休日保育	945,000円/年
	940,000円/年
	630,000円/年 (3件)
■一時預かり	4,590,000円/年
	810,000円/年 (4件)
	396,000円/年
	270,000円/年 (3件)
	2,500円/人 (2件)
	1,000円/人 (2件)